

優秀賞

身近なものだからこそ

私たちの身の周りには水が必要です。生活する時には、料理、洗濯など一日に多くの水を使っています。普段からあたり前のように使う水ですが、もし、水が使えなくなると私たちの生活は大きく変化するでしょう。

水はいろいろな場面で活躍しています。小学校六年の時、校外学習で称名滝に行きました。称名滝の落差は約三五〇メートルです。そして、日本一の落差から、流れ落ちる水の雄大さと迫力に目を奪われました。水だけで表現されている称名滝はとても魅力的でした。また、私たちの生活に必要な食事でも水はとても大切です。そして、富山の水はとてもおいしいです。私のおじは他県に住んでいます。おじが富山県に遊びに来たときに、水を飲んで、「やっぱり富山の水はおいしい」と言っていました。私はその時「水の味なんてどれも一緒でしょ」と思いました。しかし、水道フェスティバルに遊びに行った時に水の飲み比べがありました。そこで、私は水の飲み比べをしてみると、少しずつ水の味が違うという事に気付きました。その時飲んだ水の中で私は富山の水が好きでした。また、そのフェスティバルでは、水の流れについても学びました。なにげなく使用している水もたくさんの人達のおかげで、またきれいな水が使えるということを教えてもらいました。

去年の一月一日に石川県で地震がありました。その時に地震の被害で断水になっている地域があることを知りました。私はテレビでニュースを見ていました。実際にそのテレビを見てとても驚きました。また、災害が起きて、今まであたりまえのように身近にある水が突然、使えなくなってしまうと思うと怖くなりました。断水になると今までの生活が大きく変わります。洗濯や料理もできませんし、お風呂やトイレもできなくなります。普段、使っている水が使えなくなると、

高岡市立牧野中学校 二年 澁 ももこ

初めて水の大切さに気づくことができます。

世界には、水を十分に使うことができない人も多くいます。水を見に行く為に、一時間や二時間もかかる人や、気候の変化で水がなかなか手に入らなく、十分に水が飲むことができない人もテレビで見ました。私はその映像から、将来世界中の誰もが、十分に水が飲めて、使う事が出来るようになる世界にしていきたいと思いました。

日ごろから水の大切さを十分に感じる機会がたくさんあります。水はたくさんの人たちのおかげで、私たちの生活に届けられ使うことができます。目で感じたり、口で感じたり、感じ方はそれぞれ違いますが、「水」はとても大切な役割をはたしています。世界も約七〇パーセントのほとんどが水でできています。私はまだ世界の人々がどのよう水を使っているのかは分かりませんが、水が必要としている人達のために、日ごろから節水を心がけたり、水の使い方を見直していきたいと思いました。そして、世界中のみんなが笑顔で幸せな世界を築いていけるように目の前の事から、一つずつ真剣に取り組んでいきます。